

Makita

取扱説明書

充電式 暖房ジャケット

モデル CJ205D



このたびは充電式暖房ジャケットをお買い上げ賜わり厚くお礼申し上げます。
ご使用に先立ち、この取扱説明書をよくお読みいただき本製品の性能を十分ご理解の上で、適切な取り扱いと保守をして
いただいて、いつまでも安全に能率よくお使いくださるようお願いいたします。
なお、この取扱説明書はお手元に大切に保管してください。



目次

・ シンボルマークについて	3
・ 主要機能	4
・ 充電式製品共通の安全上のご注意	6
・ 充電式暖房ジャケット安全上のご注意	10
・ 使い方	11
・ 各部の名称	11
・ ヒートスイッチの操作	11
・ 別販売品のご紹介	12
・ バッテリーについて	13
・ バッテリーホルダの使い方	17
・ 暖房ジャケットとバッテリーの接続	17
・ 携帯機器の充電（USB ケーブルとバッテリーの接続）	19
・ 保護機能	21
・ 故障かな？と思ったら	22
・ 保守・点検について	23
・ 暖房ジャケットのお手入れ	23
・ 修理の際は	23

シンボルマークについて

製品および取扱説明書にシンボルマークを記載しております。このシンボルマークの意味をご理解の上ご使用ください。

	ご使用前に取扱説明書をよくお読みください。		漂白剤は、使用できません。
	3歳以下の子供に着用させないでください。		アイロンは、使用できません。
	安全ピンなどの鋭利なものでジャケットを傷つけないでください。		家庭用の洗濯機が使用できます。液温 30℃以下で弱く洗濯してください。
	ドライクリーニングをしないでください。		つり干しをしてください。
	タンブル乾燥は低温で行ってください。 タンブル乾燥：ドラム式の乾燥機を使用した乾燥方法。		




- 手でねじり絞りはしないでください。

主要機能

主要機能		モデル CJ205D		
バッテリー (別販売品)		電圧 10.8 V	電圧 14.4 V	電圧 18 V
		・ BL1015 ・ BL1040B	・ BL1415 ・ BL1415N ・ BL1430 ・ BL1430B ・ BL1440 ・ BL1450 ・ BL1460B	・ BL1815 ・ BL1815N ・ BL1820B ・ BL1830 ・ BL1830B ・ BL1840 ・ BL1850 ・ BL1850B ・ BL1860B
USB 電源端子	出力電圧	直流 5.0 V		
	出力電流	直流 2.4 A		
	形状	USB A 型		
連続使用時間				
[High] モード	約 3.5 時間	約 5.0 時間	約 8.5 時間	
[Medium] モード	約 5.5 時間	約 9.0 時間	約 14 時間	
[Low] モード	約 14 時間	約 23 時間	約 35 時間	
	BL1040B 使用時	BL1460B 使用時	BL1860B 使用時	
素材	表地 : ポリエステル 100% サイド : ポリエステル 100% 裏地 : ポリエステル 100%			

- ・ 改良のため、主要機能および形状などは変更する場合がありますので、ご了承ください。
- ・ 使用時間は参考値です。バッテリーの種類や充電状態、使用環境により異なります。

注意文の 警告 ・ 注意 ・ 注 の意味について


ご使用上の注意事項は  警告 と  注意 ・  注 に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

警告

: 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

注意

: 誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお  注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

注

: 製品および付属品の取り扱いなどに関する重要なご注意。

⚠ 警告

- ご使用前に、「取扱説明書」と「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、正しく使用してください。
- 感電、火災、重傷などの事故を未然に防ぐために、この「安全上のご注意」を必ず守ってください。

作業環境

1. 作業場は、整理整頓してください。また、十分に明るくし、いつもきれいに保ってください。
 - ちらかった暗い場所や作業台は、事故の原因となります。
2. 可燃性の液体・ガス・粉じんのある所で使用しないでください。
 - 充電式製品から発生する火花が発火や爆発の原因になります。
3. 使用中は子供や第三者を作業場に近づけないでください。
 - 注意力が散漫になり、操作に集中できなくなる可能性があります。
 - 作業者以外、充電式製品や充電器のコードに触れさせないでください。

電気に関する安全事項

1. 充電器の電源プラグは、電源コンセントに合ったものを使用してください。電源プラグを改造したり、電源プラグをアダプタプラグなどで接続しないでください。また、接地付きプラグは確実にアースをしてください。
 - 改造していない電源プラグおよびそれに対応するコンセントを使用すれば、感電のリスクが低減されます。
2. 充電式製品は、雨ざらしにしたり、湿った、またはぬれた場所で使用したりしないでください。
 - 製品内部に水が入り、感電やバッテリーが短絡する恐れがあります。
3. 充電器の電源コードを乱暴に扱わないでください。
 - 電源コードを持って充電器を運んだり、引っ張ったりしないでください。また、電源プラグを抜くために電源コードを利用しないでください。
 - 電源コードを熱、油、角のある所、動くものに近づけないでください。電源コードが損傷したり、身体に絡まって感電する恐れがあります。
4. 使用環境に適した延長コードを使用してください。
5. USB 電源端子付き製品の場合、USB 電源部の端子間を短絡（ショート）させないでください。
 - 針、針金が USB 電源端子部に入ると、短絡（ショート）して発煙、発火の恐れがあります。

充電式製品の使用と手入れ

1. スイッチ付き製品の場合、スイッチに異常がないか点検してください。
 - スイッチで始動および停止操作のできない充電式製品は危険です。使用せず修理をお申し付けください。

⚠ 警告

2. 充電式製品の誤始動を防ぐために、使用後はスイッチを切り、バッテリーを本製品から抜いてください。
3. 使用しない充電式製品は、バッテリーを抜いて保管してください。
 - ・ 子供の手の届かない安全な所、乾燥した場所で鍵のかかる所に保管してください。
4. 極端な高温や低温の環境下では十分な性能を得られません。
5. バッテリーを挿し込む前に、スイッチが切れていることを確認してください。
 - ・ スイッチがオンの位置にあるときにバッテリーを挿し込むと事故につながります。
6. バッテリーは専用充電器以外では充電しないでください。
 - ・ ほかのバッテリー用の充電器を流用すると、火災、発熱、破裂、液漏れの恐れがあります。
7. マキタが指定した専用バッテリー以外使わないでください。また、改造したバッテリー（分解してセルなどの内蔵部品を交換したバッテリーを含む）を使用しないでください。
 - ・ 本製品の性能や安全性なども損なう恐れがあり、火災やけが、故障、破裂などの原因になります。
8. バッテリーはマキタ製品以外に取り付けて使用しないでください。
 - ・ 火災、発熱、破裂、液漏れの恐れがあります。
9. バッテリーの端子部を金属などで接触させないでください。
 - ・ バッテリーを金属と一緒に工具箱や釘袋などに保管しないでください。短絡（ショート）して発熱、発火、破裂の恐れがあります。
 - ・ 本製品または充電器からはずした後は、バッテリーにバッテリーカバーを必ず取り付けてください。
10. 高温などの過酷な条件下ではバッテリーから液漏れすることがあります。漏れ出た液体に不用意に触れないでください。
 - ・ 万が一、バッテリーの液が目に入ったら、直ちにきれいな水で十分洗い医師の治療を受けてください。
 - ・ バッテリーの液は炎症ややけどの原因になることがあります。

整備

1. 充電式製品は、専門家による純正部品だけを用いた修理により安全性を維持することができます。
 - ・ 本製品、充電器、バッテリーを分解、修理、改造はしないでください。発火したり、異常動作して、けがをする恐れがあります。
 - ・ 本製品が熱くなったり、異常に気づいたときは点検・修理に出してください。
 - ・ 本製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
 - ・ 修理は、必ずお買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。
 - ・ 修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの恐れがあります。

⚠ 警告

その他の安全事項

1. 損傷した部品がないか点検してください。

- ・ 使用前に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。異常がある場合は、使用する前に修理を行ってください。
- ・ 破損した部品の交換や修理は、取扱説明書に従ってください。取扱説明書に記載されていない場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。スイッチが故障した場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。
- ・ 異常・故障時には、直ちに使用を中止してください。そのまま、使用すると発煙・発火、感電、けがに至る恐れがあります。
<異常・故障例>
 - ・ 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
 - ・ 電源コードに深いキズや変形がある。
 - ・ 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする。
 - ・ 焦げくさい臭いがする。
 - ・ ビリビリと電気を感じる。
- ・ スwitchを入れても機能しないなど不具合を感じた場合は、すぐにバッテリーを抜いてお買い上げの販売店、または当社営業所に点検、修理をお申し付けください。

2. 正しい付属品やアタッチメントを使用してください。

- ・ この取扱説明書および当社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがあるので使用しないでください。

3. 使用時間が極端に短くなったバッテリーは使用しないでください。

4. 落としたり、何らかの損傷を受けたバッテリーは使用しないでください。

5. ご使用済みのバッテリーは一般家庭ゴミとして棄てないでください。

- ・ 棄てられたバッテリーがゴミ収集車内などで破壊されて短絡（ショート）し、発火・発煙の原因になる恐れがあります。

6. ラッカー、ペイント、ベンジン、シンナー、ガソリン、ガス、接着剤などのある場所では充電しないでください。

- ・ 爆発や火災の恐れがあります。

7. 火災の恐れがあります。次のようなことをしないでください。

- ・ ダンボールなどの紙類、座布団などの布類、畳、カーペット、ビニールなどの上では充電しないでください。
- ・ 風窓のある充電器は、充電中に風窓をふさがないでください。また風窓に金属類、燃えやすいものを差し込まないでください。
- ・ 綿ぼこりなど、ほこりの多い場所で充電しないでください。

8. 充電器のバッテリー装着部には充電用端子があります。金属片・水などの異物を近づけないでください。

- ・ そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂の恐れがあります。

9. 充電器は充電以外の用途には使用しないでください。

10. 充電中、発熱などの異常に気が付いたときは、直ちに電源プラグを抜いて充電を中止してください。そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂の恐れがあります。

⚠ 警告

11. バッテリーは、火への投入、加熱をしないでください。

- ・ 発火、破裂の恐れがあります。

12. バッテリーに釘を刺したり、衝撃を与えたり、分解・改造をしないでください。

- ・ 発熱、発火、破裂の恐れがあります。

13. バッテリーを火のそばや炎天下など高温の場所で充電・使用・保管しないでください。

- ・ バッテリーを周囲温度が 50℃以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。バッテリー劣化の原因になり、発煙、発火の恐れがあります。

14. 正しく充電してください。

- ・ 充電器は定格表示してある電源で使用してください。昇圧器などのトランス類を使用したり直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。（当社インバータ制御付エンジン発電機は除く）異常に発熱し、火災の恐れがあります。
- ・ 周囲温度が 10℃未満、または周囲温度が 40℃以上ではバッテリーを充電しないでください。破裂や火災の恐れがあります。
- ・ バッテリーは、換気の良い場所で充電してください。バッテリーや充電器を充電中、布などで覆わないでください。破裂や火災の恐れがあります。
- ・ 使用しない場合は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。破裂や火災の恐れがあります。
- ・ 電源コードが踏まれたり、引っかけられたり、無理な力を受けて損傷することがないように場所で充電してください。発煙、発火、感電の恐れがあります。

15. ぬれた手で電源プラグに触れないでください。

- ・ 感電の恐れがあります。

16. バッテリーは、電力量が 100 Wh を超える場合、危険物に分類されます。

- ・ 輸送の際は、輸送会社にお問い合わせの上、指示に従ってください。
- ・ 電力量は、バッテリー裏側の注意ラベルに記載されています。（右図の○部分）



17. 充電器で使用する延長コードの太さ（導体公称断面積）と長さの目安

- ・ 充電器の使用時に延長コードが必要な場合、充電器を最高の効率で支障なくご使用していただくために十分な太さの延長コードをできるだけ短くお使いください。

太さ（導体公称断面積）	長さの目安
2.0 mm ²	30 m

この取扱説明書は、大切に保管してください。

- ・ お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることが出来る所に必ず保管してください。
- ・ ほかにの人に貸し出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡しください。

充電式暖房ジャケット安全上のご注意

先に充電式製品として共通の注意事項を述べましたが、暖房ジャケットとして、さらに次の注意事項を守ってください。

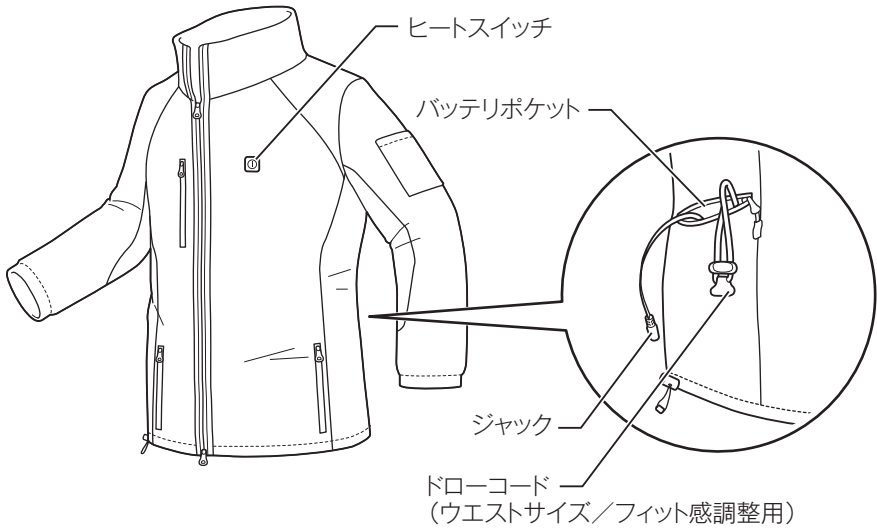
JPB217-6

⚠ 警告

1. 幼児、子供、高齢者、ご自分で着脱が困難な方、また温感に障害をお持ちの方は、暖房ジャケットを使用しないでください。
2. 暖房ジャケットの内側がぬれている場合や、ぬれた衣類の上からは着用しないでください。
3. 暖房ジャケットを素肌に着用しないでください。
4. 暖房ジャケットに針やピンなどで傷を付けないでください。
5. コードを持って暖房ジャケットを運んだり、コードを引っ張ってバッテリーホルダから抜いたりしないでください。
 - ・ コードが損傷する原因になります。
6. 異常を感じたら着用を中止してください。
7. マキタが指定したバッテリーホルダ以外は使用しないでください。
8. バッテリーホルダはマキタの暖房ジャケットおよび暖房ベスト以外には使用しないでください。
9. 比較的低い温度（40～60℃）でも長時間皮膚の同じ個所に触れていると、低温やけどの恐れがあります。
 - ・ 発熱部を長時間、同じ箇所に触れさせないでください。
 - ・ 熱いと感じたら使用を中止してください。
 - ・ 就寝時は使用しないでください。

使い方

各部の名称



ヒートスイッチの操作

ヒートスイッチを長押し(約 1.5 秒)すると [High] モードで電源が入ります。モードの切り替えはヒートスイッチを押します。押すたびにスイッチの色が変わります。

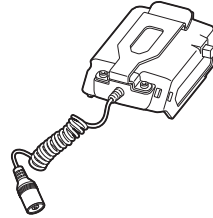


ヒートスイッチを押すたびにモードが順番に切り替わります。

※どのモードでも、再びヒートスイッチを長押しすると電源が切れます。

別販売品のご紹介

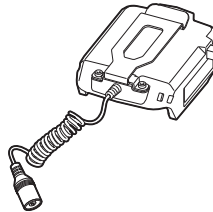
- ・ 別販売品の詳細につきましてはカタログを参照していただくか、お買い上げの販売店、または当社営業所へお問い合わせください。
- ・ バッテリーホルダ10.8V(10.8 V用 USB端子付き)
部品番号 YL00000001



使用可能バッテリー

- ・ バッテリーBL1015(容量1.5 Ah)
部品番号 A-59841
- ・ バッテリーBL1040B(容量4.0 Ah)
部品番号 A-59863

-
- ・ バッテリーホルダ14.4V/18V(14.4 V/18 V用 USB端子付き)
部品番号 YL00000002



使用可能バッテリー

- | | |
|--|--|
| [14.4 V] | [18 V] |
| ・ バッテリーBL1415N(容量1.5 Ah)
部品番号 A-58235 | ・ バッテリーBL1815N(容量1.5 Ah)
部品番号 A-60311 |
| ・ バッテリーBL1430B(容量3.0 Ah)
部品番号 A-60698 | ・ バッテリーBL1820B(容量2.0 Ah)
部品番号 A-61715 |
| ・ バッテリーBL1450(容量5.0 Ah)
部品番号 A-59259 | ・ バッテリーBL1830B(容量3.0 Ah)
部品番号 A-60442 |
| ・ バッテリーBL1460B(容量6.0 Ah)
部品番号 A-60660 | ・ バッテリーBL1850B(容量5.0 Ah)
部品番号 A-59900 |
| | ・ バッテリーBL1860B(容量6.0 Ah)
部品番号 A-60464 |

バッテリーについて

バッテリーについて

- ・ お買い上げ時は、バッテリーは十分に充電されていないため、バッテリー保護機能が働いている場合があります。（スイッチを操作すると本製品は動く恐れがありますので注意してください。） ご使用前に充電器で正しく充電してからご使用ください。
- ・ 使用しないときはバッテリーカバーをかぶせてください。バッテリーを水やほこりから保護するのに役立ちます。
- ・ 使用しないときは本製品からバッテリーを抜いて保管してください。

バッテリーを長持ちさせるには

- ・ 暖房ジャケットが暖まらないと感じたら使うのをやめ、充電してください。
- ・ 満充電したバッテリーを再度充電しないでください。
- ・ 充電は周囲温度10℃～40℃の範囲で行ってください。
- ・ 使用直後などの熱くなったバッテリーは、充電器に差し込んで冷却し充電することをおすすめします。
- ・ 長期間（6ヶ月以上）ご使用にならない場合、リチウムイオンバッテリーは充電してから保管することをおすすめします。

バッテリーの回収について

- ・ 使用済みバッテリーはリサイクルのため回収しております。お買い上げの販売店、または当社営業所へご持参ください。



Li-ion

リチウムイオンバッテリーは
リサイクルへ

バッテリーについて

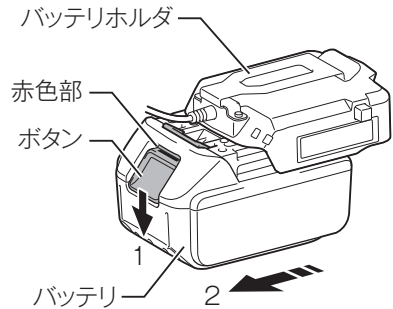
バッテリーの取り付け・取りはずし方

⚠ 警告

バッテリーは確実に差し込んでください。ボタン上部の赤色部が見えている場合は完全にロックされていません。赤色部が見えなくなるまでしっかり差し込んでください。

・ 差し込みが不十分の場合、はずれて事故の原因になります。

- ・ バッテリーをバッテリーホルダの溝に合わせ、奥まで挿入してください。
- ・ この際、ボタン上部の赤色部が見えている場合は完全にロックされていません。赤色部が見えなくなるまで、奥まで確実に挿入してください。

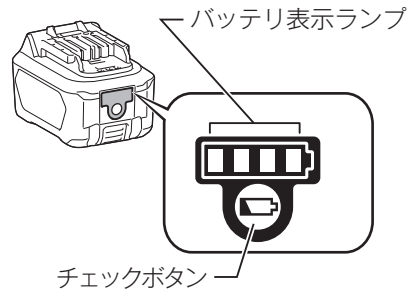


- ・ バッテリーをバッテリーホルダから取りはずす場合は、
 1. バッテリー正面のボタンを下げながら
 2. スライドさせると取りはずせます。

バッテリーについて

バッテリー残容量表示機能（10.8 V バッテリーの場合）

- ・ モデル名の末尾に「B」の付くバッテリーは、残容量表示機能が付いています。
- ・ チェックボタンを押すとバッテリー表示ランプが残容量を数秒間表示します。



バッテリー表示ランプ		バッテリー残容量
■：点灯	□：消灯	
■ ■ ■ ■		75% - 100%
■ ■ ■ □		50% - 75%
■ ■ □ □		25% - 50%
■ □ □ □		0% - 25%

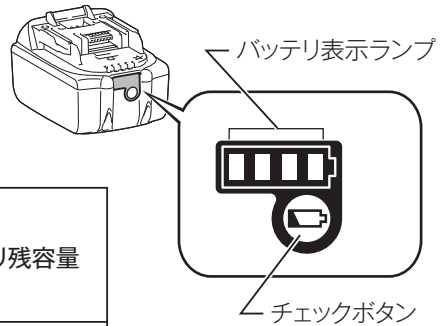
注

- ・ 表示される残容量は、ご利用状況や気温などによって実際の残容量と異なる場合があります。

バッテリーについて

バッテリー残容量表示機能（14.4 V、18 V バッテリーの場合）

- モデル名の末尾に「B」の付くバッテリーは、残容量表示機能が付いています。
- ・ チェックボタンを押すとバッテリー表示ランプが残容量を数秒間表示します。



バッテリー表示ランプ	バッテリー残容量
	75 % - 100 %
	50 % - 75 %
	25 % - 50 %
	0 % - 25 %
	充電してください。
	バッテリーの異常です。

注

- ・ 表示される残容量は、ご利用状況や気温などによって実際の残容量と異なる場合があります。

バッテリーホルダの使い方

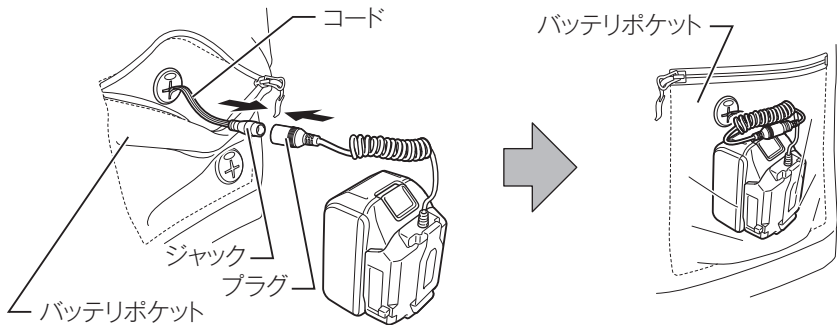
⚠ 警告

落下防止のために、ストラップ通し穴にひもなどを通して固定してください。
プラグをぬれた手や油分など汚れた手で抜き差ししないでください。
プラグやコードを口に入れたり、くわえたりしないでください。
プラグやコードを傷つけた場合は使用しないでください。

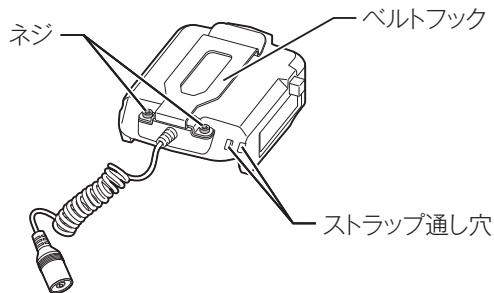
暖房ジャケットとバッテリーの接続

バッテリーをバッテリーポケットに収納する場合

1. バッテリーポケット内のジャックを引き出します。
2. ジャックとバッテリーホルダのプラグを接続し、バッテリーをバッテリーポケットに収納します。



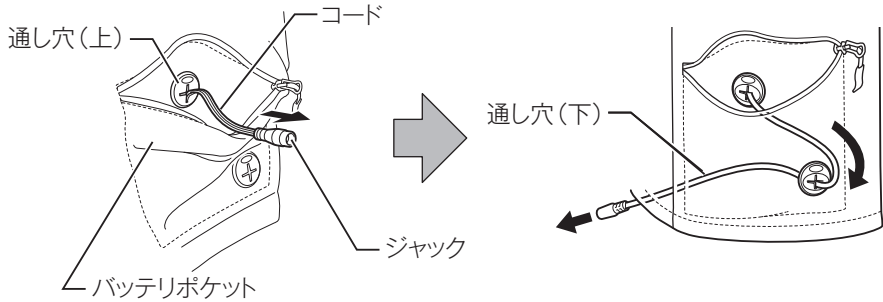
- ・ バッテリーホルダのベルトフックは取りはずすことができます。ドライバーでネジを回して取りはずしてください。



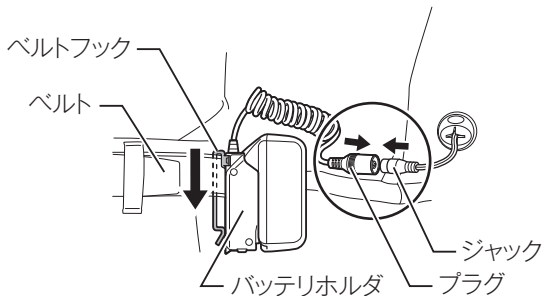
バッテリーホルダの使い方

バッテリーをベルトに掛ける場合

1. バッテリーポケット内のジャックを通し穴（下）に差し込み、ジャケットの内側に引き出します。



2. バッテリーホルダのベルトフックを腰ベルトに差し込み、ジャックとバッテリーホルダのプラグを接続します。

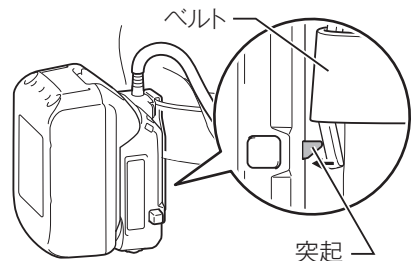


バッテリーホルダの落下防止機能

- ・ バッテリーホルダには、バッテリーホルダの抜け落ちを防ぐ機能を備えています。

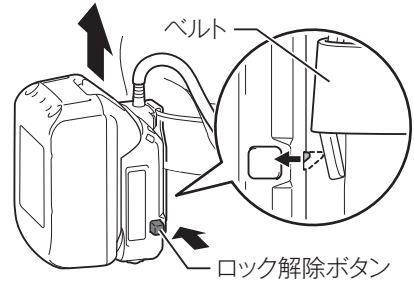
使い方

- ・ 取り付けるときは、図のように突起がベルトをまたいでいることを確認します。



バッテリーホルダの使い方

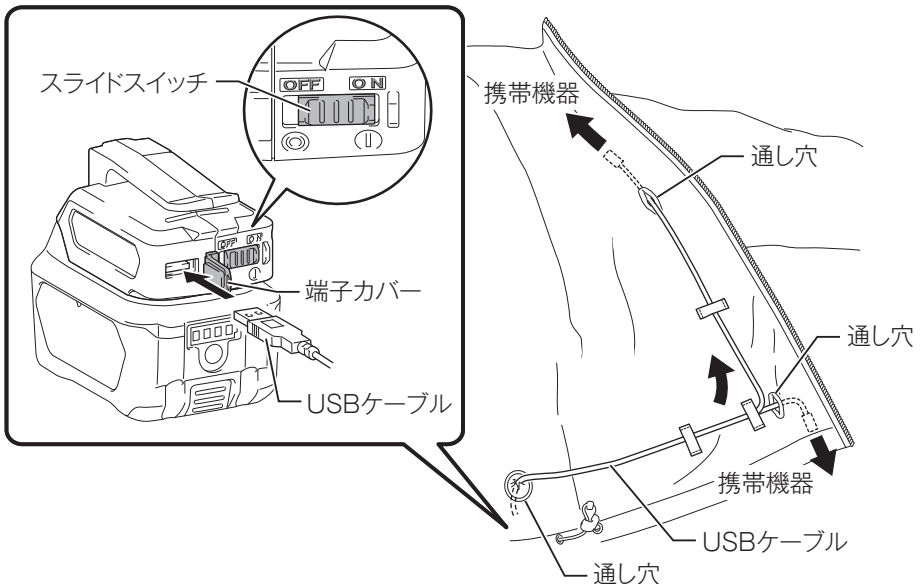
- ・ 取りはずすときは、ロック解除ボタンを押しながら引き抜きます。



携帯機器の充電（USB ケーブルとバッテリーの接続）

例：携帯機器に充電する場合

1. ご使用の携帯機器に合った市販の USB ケーブルを図のように携帯機器に接続します。
 2. バッテリーホルダの端子カバーをはずして USB ケーブルを接続し、スライドスイッチを「ON」にします。
- ・ 使用後はスライドスイッチを「OFF」にして USB ケーブルをはずし、バッテリーホルダの端子カバーを戻してください。



バッテリーホルダの使い方

注

- 万一の場合に備えて、ご使用になる携帯機器の内部データを必ず事前にバックアップしてください。接続した携帯機器の内部データが（予測できない問題により）破損・消失する可能性があります。
- 携帯機器の種類によっては動作しない、または充電できない機種があります。
- 複数の携帯機器を連続して充電する場合は、前の携帯機器の充電完了後、約 10 秒経過した後に次の充電を開始してください。
- バッテリーの消耗を防ぐため、充電完了後はバッテリーホルダから USB ケーブルをはずしてください。
- スライドスイッチが「ON」の状態ではバッテリーを消耗しますので、ご使用にならないときはスライドスイッチを「OFF」にしてください。

保護機能

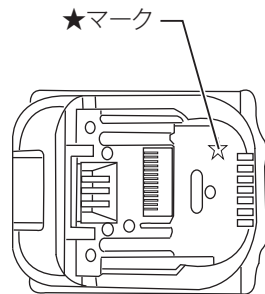
暖房ジャケットおよびバッテリーの保護機能

暖房ジャケットを使用中、下記状態になりますと電源が切れますが、これは保護機能によるものであり故障ではありません。

保護機能
<ul style="list-style-type: none">暖房ジャケットおよびバッテリーの温度が高くなりすぎると電源が切れません。<ul style="list-style-type: none">使用を中断して、暖房ジャケットよりバッテリーを取りはずし、冷却ファン付きの充電器で充電および冷却をしてください。バッテリーを冷ましても暖房ジャケットの電源が入らない場合は、暖房ジャケットを冷ましてください。
<ul style="list-style-type: none">バッテリーの容量が少なくなると電源が切れます。<ul style="list-style-type: none">暖房ジャケットよりバッテリーを取りはずし、バッテリーを充電してください。

★マークについて

図のようにバッテリーに★マークがあるバッテリーは保護機能を搭載しています。



故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に、下記項目を点検してください。

症状

- 電源が切れる
- 電源が入らない

原因

保護機能※が働き、本製品またはバッテリーが機能停止している可能性があります。

解消方法

スイッチを切って、再度入れてください。

↓ 解消しない

バッテリーを充電するか、充電済みのバッテリーと交換してください。

↓ 解消しない

本製品を十分に冷ましてください。

↓ 解消しない

お買い上げの販売店、または当社営業所まで修理をお申し付けください。

※保護機能については 21 ページ参照。

- ・ 修理をお申し付けの際は、製品、バッテリー、充電器を一緒にお持ちください。

⚠ 警告

点検・整備の際には必ずスイッチを切り、暖房ジャケットよりバッテリーを抜いてください。

- ・ バッテリーを暖房ジャケットに差し込んだまま行くと、事故の原因になります。

暖房ジャケットのお手入れ

- ・ 暖房ジャケットを洗う場合には、ジャケットに付いている洗濯注意タグの内容に従ってください。

注

- ・ 暖房ジャケットを洗濯するときは、バッテリーホルダとバッテリーをはずしてください。また、ジャックはバッテリーポケット内に収納して蓋を閉じてください。

修理の際は

- ・ 修理はご自分でなさらないで、必ずお買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。

CJ205D-MJ-1712
IWT

株式会社 マキタ

愛知県安城市住吉町 3-11-8 〒446-8502
TEL.0566-98-1711 (代表)